

小中連携交流会

3日(月)12時30分から、数年間開催できなかった小中連携交流会を小学校各教室に分かれて行いました。小学生と中学生の交流を図り、お互いの絆を深め合うことが目的です。当日はあいにくの大雨で、中学生が傘を差しても地面から跳ね上がる水しぶきで、膝まで濡れながら移動しました。中学生は掃除班の異学年、小学生も1～6年までの異学年でした。15の班に分かれて、まずは自己紹介から。「中3の・・・です。よろしくお願ひします。」と上級生から始めました。全員の紹介が終わったところで、放送で中学校生徒会長の中田明日華さんが、「楽しく交流して下さい。」とあいさつ。お弁当を車座に座って「いただきます。」終わりのあいさつまで時間があつたため、なぞなぞやクイズなどで楽しみました。中学生も答えられない難問も、小2の女子が正解を連発したのは驚きでした。その後体育館に移動して、鬼ごっこをしました。「誰が鬼をする？」と中3のリーダーが声をかけると、シーンとしたので、「わかった、おれがやる！」と言って、小学校低学年に向かって「ワーオー」と叫びながら優しく追いかけると、必死になって逃げる小学生の姿がとても可愛らしくて、見ているこちらが感激しました。その後もリーダーが気を使いながら、小学生のために鬼を何度も務めてくれました。帰る時間が迫ってきたので、全員で記念撮影。全員が笑顔でポーズしてくれました。本当に楽しい有意義な時間でした。

高校説明会と進路指導

6日(木)は中村高校・大方高校(普通科)・同校(通信課)、7日(金)は宿毛工業高校・宿毛高校・幡多農業高校の計5高等学校の説明会が行われました。7日(金)の宿毛高校の説明は、1・2年生も別会場で聞きました。早い時期から進路に関心を持ってもらい、3年生になって慌てる事のないように従前から行っています。3年生は勿論のことですが、1・2年生も真剣な表情で、高校の先生の話の聴き取っていました。さて、「進路指導」と聞いて生徒や保護者の皆さんはどんな印象を持っているでしょうか。「進路指導」は「進学指導」ではありません。どの進路に進むかを決めるのは、生徒本人であり、保護者はお子さんの進路決定に対して責任を持つ事です。ここで、高校入試制度について説明します。「高知県公立高等学校入学者選抜の手引き」より、志願者の選抜方法は、A日程・B日程・C日程の3種類です。A日程は令和6年3月5日(学力検査等)、6日(面接等)で選抜されます。定員に達しない高校がB・C日程を行います。選抜の方法は、学力検査(国社数理英：各50点満点)合計**250点**、調査書における「各教科の学習の記録」【5教科各20点(1・2年生は5点、3年生は10点)、

4教科(音楽・美術・技/家・保体)各40点(1・2年生は10点、3年生20点)】合計**260点**、総計**510点**満点です。もうお気づきかと思いますが、入試の点数よりも、1～3年生までの成績の合計点の方が上回っています。しかも入試のない4教科は入試のある5教科の2倍の持ち点があることです。だから、日々の授業を大切にしていって、1～3学期の成績を上げていく地道な努力を重ねていくことが、入試の時に自分を助けてくれます。

3年生の学年成績は1・2学期の成績です。しかも5教科は10点ですが4教科は20点です。過ぎ去った1学期はもう戻ってこないの、これからやってくる2学期まで、まだまだ時間はあります。諦めたら終わりです。遊んだらダメです。しっかり授業に集中して、やるべきことをしっかり丁寧にコツコツとやることです。

平成19年(2007年)私が大月中にいた時の3年生が言った言葉です。「勉強のコツは、コツコツと取り組むことです」短時間や一晩徹夜しても学力をつけることはできません。学力のつく勉強法は、コツコツと努力する事が一番の近道なのです。教科書やノートを見ただけ、読んだだけでは学力は身につけません。今日勉強したことを忘れにくくすることです。1・2年生もあつという間に3年生になりますよ。**勉強のコツはコツコツ…。**

今後の主な予定

- 7月 1日(火) 面談参観日①
- 13日(木) —— “ ——②
- 14日(金) —— “ ——③
- 15日(土) 第3回幡多地区陸上記録会
- 17日(月) ④海の日
- 20日(木) 一学期終業式(午後)
- 22日(土) 高知県中学校総合体育大会(陸上)
- 23日(日) —— “ ——(陸上・卓球)
- 24日(月) —— “ ——(卓球)
- 26日(水) 加力補習(国数英)～28日(金)まで
- 28日(金) 大月町人権教育研究大会(13:30～中学校)
- 31日(月) 全日本吹奏楽コンクール高知県大会(県民文化ホール)
- 8月 5日(土) 四国中学校総合体育大会
- 6日(日) —— “ ——
- 9日(水) 学校閉庁～16日(水)まで
- 11日(金) ⑤山の日、大月まつり
- 12日(土) 高知県中学校野球選手権大会①15まで
- 15日(火) 県卓球学年別夏季大会～16日(水)まで
- 20日(日) 愛校作業・・・予備日27(日)
- 21日(月) きびなごフォーラム(宿毛文教センター)
- 23日(水) 高知県中学校野球選手権大会②25まで
- 26日(土) 県秋季バレーボール大会～27日(日)
- 9月 1日(金) 二学期始業式(通常登校、給食あり)
- 9日(土) 体育祭

小中連携交流会 7/3(月)



高校説明会 7/6(木)・7(金)



<1・2年生の感想>

- ・高校は中学校に比べて、部活動が多かったり、いろいろな施設もたくさんあって、面白そうだなと思いました。
- ・私は最初、あまり高校に興味を持ってなかったけど、高校説明会で高校の話聞いてみて、「楽しそうだな」と興味を持ちました。少し高校に行くのが楽しみになりました。
- ・私も高校に行ってやりたいことができました。そのためにも勉強して、将来の夢がちゃんと叶えられるような高校に行きたいと思いました。
- ・宿毛高校には生徒を育てるための施設や学び方がすごく工夫されていてすごいと思った。
- ・部活動や同好会の話聞いて、面白そうだなと思った。スゴイところ→早稲田と繋がりがあるところ。
- ・改めて高校を選択するのは、人生変わりそうだな～という感じがします。高校から大学や就職への進路も絞られてくるので、まだ深く考えずにいるので、急ぎながらもしっかり決めていきたいと思いました。
- ・まだやりたいことも決まっていらないけど、来年は受験生になるので、色々他の高校も調べてみて、自分の将来に向けて頑張っていきたいと思いました。

<3年生の感想>

- ・どの高校も、2年や3年になると、コースが分かれて、自分がやりたいことができるようになっていくのが分かった。自分で考えること・探求が大事だということが分かった。少し興味がある高校があったので、今後の進路学習に生かして行きたい。
- ・高校に入ったら、自分の夢に向かって頑張りたいと思いました。
- ・自分の将来のイメージに当てはまる高校について考え、一つ一つの良い点を考えることができました。
- ・これからは、人に言われたことだけをやるのではなく、自分で考えてやるのが大切だと分かった。
- ・今まで自分が高校に行くという実感が湧かなかったが、今回の説明会で実感が湧いてきました。少しワクワクしているけど、その分勉強も頑張らないといけないので、勉強をしっかりやろうというモチベーションに繋がりました。とてもためになったし、ありがたかったです。
- ・どの高校に行くかは自分で決める事。人に流されたり、何も考えずに高校に行くことはゼッタイダメ!!自分の道・人生を明らかにして、自分に合った、自分がやりたいことができる高校を選びたい!!